

令和7年度 研修部だより第1号



1. 本年度の研究主題

「学びの連続性」と「育成を目指す資質能力」を意識した教育課程と授業の改善
～確かな学びを育むために～（2 か年計画 2 年次）

（1）昨年度の研究から見えた課題

本校では、教科として授業を行っている音楽、図工・美術（※中学部では生活単元学習の中で取り扱っている）、体育・保健体育の3教科を取り上げ、昨年度は学年、ブロックで指導内容チェック表と指導内容一覧表を作成しました。また、教科部会での協議の中で、「学習内容の共有、引き継ぎが不十分である」、「学年・学部・ブロックの系統性が不足している」、「段階的に学習を積み重ねられていない」という3つの共通する課題が挙げられました。

（2）本年度の研究概要

2か年計画の2年次となる本年度は、昨年度の課題を踏まえて「**基本の年間指導計画の作成**」、「**授業交流会**」、「**教材教具の共有**」を通して研究を深めていきます。



2. 校内研修（7月16日）

学習指導要領に基づいた授業づくりに向けて

講師 北海道立特別支援教育センター教育課主査 日小田 泰昭 氏

本校での教員経験もある日小田氏をお招きし、研修を行いました。**学習指導要領の目標や内容を基にして単元の目標や評価規準を設定**し、学習のねらいや育成を目指す資質・能力を明確にする授業づくりについて教えていただきました。また、特別支援学校における取組事例を挙げながら具体的に解説していただきました。

3. 夏季研修会（7月30日）

知的障害特別支援学校における教育課程から授業，その先へ>>

講師 北海道教育大学函館校 地域教育専攻教授 細谷 一博 氏

北海道教育大学函館校教授の細谷氏を講師に迎え、ご講演いただきました。教育課程について噛み砕いて説明していただき、**目標達成に向けて段階的に指導していくために各学部で指導計画を立てることや児童生徒の学び方を踏まえた授業実践**についてなど研究テーマに関わる内容を学ぶことができました。

